

# Gプレート400 壁面の開口に取付 <プレートが収まる溝をモルタルで作る施工>

RC壁やブロック壁に直接取付

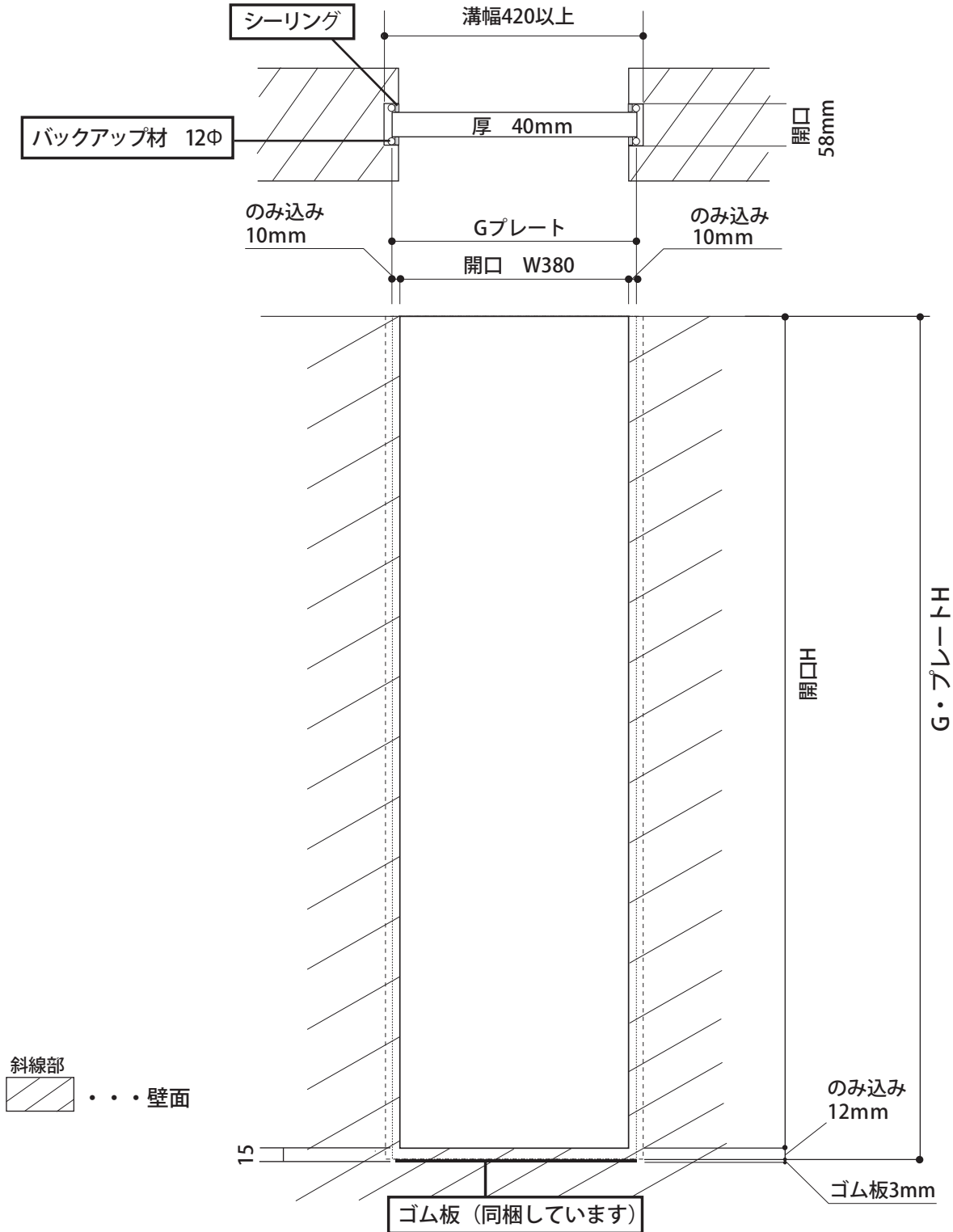
モルタルで溝をつくり、塗装後、ガラスをセットし、シーリングで仕上げてください。

※目地は必ず、シーリングで仕上げ、Gプレートとモルタル・硬いものに直接あたらないように施工して下さい。

黄変しますので、クリアのシリコンは使用しないでください。また、シーリングは、ゴムが接触している箇所から、変色を起こすことがありますので、バックアップ材やボンドブレイカーで縁切り後、施工することを推奨します。

バックアップ材…Gプレートを開口の中心に配置し、仮固定する部材。

(お客様にて、施工場所に合うものを、ホームセンター用でご準備下さい)



## 注意事項

- Gプレートは、カタログに掲載のとおり、サイズに±10mm程度の誤差がございます。施工の際は、ご注意ください
- 改善などにより商品の仕様が変更になる場合がございます。●製造上外周部に若干のスリ傷と泡の露出による穴がございます。
- 紫外線を浴びる事により経年変化が起こり、ガラスが若干変色する場合があります。ご了承ください。
- 上部・下部端面にかけがある場合がございますが、製品として問題ございません。あらかじめご了承ください
- 黄変しますので、クリアのシリコンは使用しないで下さい。また、シーリングは、ゴムが接触している箇所から変色を起こすことがありますので、バックアップ材やボンドブレイカーで縁切り後施工することを推奨します。